



# 静岡市スマートシティ推進協議会 令和6年度 総会

令和7年3月14日(金)10:00～11:00

Smart City Shizuoka  
～ 市民(ひと)が輝き、都市(まち)が輝く ～



時間	アジェンダ
10:00~10:05	1, 開会挨拶
10:05~10:20	2, 審議事項(1) 令和6年度の事業報告
10:20~10:30	3, 審議事項(2) 令和7年度の事業計画
10:30~10:35	4, 審議事項(3) 令和7年度の役員の選任
10:35~10:40	5, 報告事項 スマートシティビジョンの更新
10:40~10:55	6, スマートシティ推進に関する講演
10:55~11:00	7, 閉会・事務連絡

# 1. 開会挨拶

静岡市 副市長 大長義之

## **2. 審議事項(1)令和6年度の事業報告**

## ■運営委員会の開催報告

令和6年度においては2回の運営委員会を実施しました。

	日時	アジェンダ	参加者	開催形式
第1回	2024年6月13日 10:30-11:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審議事項(1)ワーキンググループの設置及び活動内容について</li> <li>・連絡事項(1)ウェルビーイング指標に関する研修について</li> <li>・連絡事項(2)スタートアップと地域の共働による新社会システム共創コンテストについて</li> <li>・閉会・事務連絡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡市DX推進課</li> <li>・静岡市スマートシティ推進協議会の運営委員</li> </ul>	リアル開催
第2回	2024年11月5日 10:30-11:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1, 観光施策の高度化等に向けた人流データ活用WGの報告</li> <li>・2, データ利活用事例の紹介</li> <li>・その他・会員からの連絡事項</li> <li>・閉会・事務連絡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡市DX推進課</li> <li>・静岡市スマートシティ推進協議会の運営委員</li> </ul>	オンライン開催

## 観光施策の高度化等に向けた人流データ活用WG

## 目的

行政及び地域企業が  
活用できるインバウンドに  
関するデータを提供する

## ねらい

行政と地域企業がともに  
データを活用し、地域全体で  
観光施策の高度化を図る

### 参加企業・団体

静岡ガス、静岡銀行、静岡県立大学、静岡商工会議所、  
静岡大学、静岡鉄道、するが企画観光局、  
TOKAIケーブルネットワーク、静岡市



7/2

01

7/17

02

8/8

03

8/29

04

9/20

05

静岡市の取組み共有

WGテーマ  
「インバウンドに関する  
動向調査」に決定

意見交換  
・データ活用方法  
・観光取組の共有

インバウンド取組み紹介  
・市 クルーズ船対応  
・静岡銀行 インバウンド事業

成果共有  
・dataktデータ共有  
・するが企画観光局  
アンケートデータ共有

## 【アジェンダ】

- ・WG概要説明
- ・市事例発表
- ・TOKAIケーブルネットワーク・するが企画観光局 取組紹介
- ・各企業・団体意見交換  
「WGへの関心やデータの活用例について」

- ・市観光政策課のインバウンドへの取組み
- ・datakt機能整理
- ・インバウンド傾向紹介（するが企画観光局）
- ・各企業・団体意見交換  
「インバウンドの自社への影響、期待すること」

- ・WGについての整理
- ・クルーズ船客分析のためのセンサー設置について共有
- ・インバウンドへの戦略
- ・各企業・団体意見交換  
「必要なデータについての意見交換」

- ・クルーズ船客への市の対応について
- ・CIQターミナル(税関)センサー設置後のインバウンドの人流について
- ・インバウンドに関する取組みについて（静岡銀行）

- ・人流データを活用した観光行動シミュレーションについて（静岡県立大学）
- ・CIQターミナル(税関)センサー設置後のインバウンドの人流について
- ・クルーズ船客へのアンケート調査について
- ・AIを活用した人流データと消費額データの掛け合わせについて(DX推進課)
- ・各企業・団体意見交換  
「人流データの活用の可能性について」

# 01



## 2. セレブリティ・ミレニアム号人流分析

### 9/13 (金) センサー接続実績 (時間帯別、国籍分析)



## 清水港の税関にセンサーを設置

- 乗客の下船及び乗船時のピーク時間を把握 → 「昼食を船内でとっているのでは」という仮説
- 下船後の市内での回遊状況を把握

# 02

## シミュレーション結果の例



## ②広域における観光リソースの最適配置



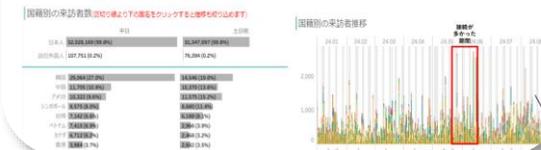
## 静岡県立大学 渡邊教授 【人流データによる行動シミュレーション】

- 観光施設内での観光客の行動パターンの把握と誘導効果の検証
- 広域における観光リソースの最適配置
- 観光行動シミュレーションによる人流変化の予測

# 03

## 1. エリア別インバウンド分析

- サマリー
- 韓国、中国、アメリカの国籍が市内で多く見られた → 特に平日は韓国が多く見られおり、静岡空港⇄仁川空港の影響が大きいことが伺える
  - 交通拠点を中心に多く見られる国籍は類似している
  - 5月後半～6月前半にもっともインバウンドのセンサー接続数が増加、8月中旬からは減少傾向にある → 欧州を中心に6月～8月はバカンスシーズンであることが影響していると推測



## インバウンドの人流データの報告とクルーズ船客へのアンケート結果の共有

- 韓国、中国、アメリカの国籍が市内で多く見られた → 特に平日は韓国が多く確認でき、静岡空港⇄仁川空港の影響が大きいと考えられる
- エリアによって来訪者の国籍が異なることが判明した ※アンケートは現在も実施中

# データのオープン化

実証で得られた人流データについては、今年の2月24日に本市のオープンデータカタログサイトに公開済み。また、データの2次利用を推進するため、CSVファイルでの公開を行っている。公開中のデータは下の画面のとおりであり、各施設ごとの状況を確認できるほか、「拠点間移動分析」のデータでは、施設ごとの相関関係を確認することができる。

The screenshot shows the 'ckan' Open Data Catalog interface. The search results for '人流' (人流) are displayed, listing several datasets with their descriptions and download options (CSV, JSON, RDF). The datasets include:

- 【人流データ活用実証事業】拠点間移動分析
- 【人流データ活用実証事業】(日別)ユニーク数
- 【人流データ活用実証事業】時間帯別の平均ユニーク数
- 【人流データ活用実証事業】センサーごとの接触時間別のユニーク数
- 【人流データ活用実証事業】国難別の来訪者推移

拠点間移動分析データ

From	To	統計	駿府城公園 二之丸橋	札ノ辻交差点	駿府城公園 東御門橋(屋外)	えきチカ	駿府城公園 北門橋	静岡駅	歴史博物館	七間町	静岡市美術館	久能山 参拝所	静岡駅	ローブウェイ 日本平
静岡駅	統計	100%	1%	2%	3%	34%	1%	2%	2%	20%	0%	4%	2%	2%
えきチカ	統計	100%	2%	7%	2%	1%	37%	2%	2%	9%	8%	0%	0%	0%
ローブウェイ 日本平	統計	100%	1%	1%	1%	1%	4%	0%	0%	2%	83%	1%	0%	0%
札ノ辻交差点	統計	100%	5%	2%	8%	1%	6%	1%	42%	3%	4%	0%	0%	0%
静岡市美術館	統計	100%	1%	4%	4%	24%	1%	28%	3%	4%	0%	6%	1%	1%
駿府城公園 東御門橋(屋外)	統計	100%	36%	4%	3%	10%	2%	35%	2%	1%	0%	5%	0%	0%
新静岡駅	統計	100%	2%	8%	5%	14%	1%	13%	8%	3%	5%	1%	1%	1%
駿府城公園 二之丸橋	統計	100%	7%	39%	2%	28%	2%	7%	2%	1%	0%	4%	0%	0%
久能山 参拝所	統計	100%	0%	0%	0%	0%	1%	1%	0%	0%	0%	73%	0%	0%
七間町	統計	100%	3%	54%	1%	4%	1%	9%	1%	4%	0%	3%	0%	0%
日本平 夢テラス	統計	100%	0%	0%	1%	1%	1%	2%	1%	1%	6%	1%	70%	0%
松坂屋	統計	100%	1%	7%	2%	37%	0%	15%	2%	1%	5%	17%	0%	0%
清水港ターミナル	統計	100%	0%	0%	1%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	0%
歴史博物館	統計	100%	15%	4%	53%	7%	4%	5%	1%	3%	8%	0%	0%	0%
JR東静岡駅(自由通路)	統計	100%	0%	1%	6%	0%	29%	0%	1%	3%	0%	4%	5%	0%
清水マリンターミナル	統計	100%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	5%	0%	5%	0%
パルコ	統計	100%	0%	7%	2%	17%	0%	12%	1%	6%	10%	11%	0%	0%
葵タワー	統計	100%	1%	13%	1%	35%	1%	13%	2%	3%	8%	4%	0%	0%
清水ドリームプラザ	統計	100%	0%	0%	0%	0%	7%	0%	2%	0%	0%	0%	3%	0%

※公開されているデータは上記表ではなく、表のベースとなるCSVファイルです。

以下、データのリンク

<https://dataset.city.shizuoka.jp/dataset?q=%E4%BA%BA%E6%B5%81&organization=kankous eisaku>

## 官民データ連携基盤利活用検討WG

## ■ワーキンググループ設置の背景

(静岡市の課題)

- ・令和5年度に庁内システムとデータの悉皆調査を行った結果、システム間のデータ連携を図れていないことから、サービスの利便性が低いことが明らかとなった。

(課題解決の方向性)

- ・課題を踏まえ、令和6年度に将来的なシステムの在り方を検討する中で、複数のシステムをつなぎ、データの一元管理を行うための”**統合データ基盤**”(後述)を導入・活用する方向性で検討を進めており、令和7年度に”**統合データ基盤**”を導入する予定。
- ・“**統合データ基盤**”は、①住民ポータルサイト②共通ID基盤③住民CRM等の複数の機能から構成される、市民サービス提供の基盤となるシステムであり、民間企業等が提供する外部サービスとの連携も視野に入れ構築を進める。

## ■ワーキンググループ設置の目的

- ・**統合データ基盤の構築を見据え、統合データ基盤を官民で活用し、市民に対し利便性の高いサービス提供を行う。**

社会変革の促進 (1)新たな技術・サービスの活用やDXの推進

令和7年度重点事業の概要 123ページ参照

## 継続 ワンストップ型デジタル行政サービス等推進事業

1億2,000万円  
(前年度予算額3,000万円)

### 背景

- 令和4年度から「静岡市スマートシティ推進協議会」を立ち上げ、官民連携によるスマートシティの推進に向けた取組を本格的に開始した。
- 現在、市民が行政手続きを行う際に、各窓口において氏名や住所等を記入しなければならないなど、利便性が低い状態にある。
- また、インターネットで提供している電子申請や施設予約などの行政サービスについても、それぞれのシステムのデータが連携していないため、サービスごとに利用者登録、ログインが必要となっている。

### 実施内容

デジタル技術を活用し、各行政手続き等に関するシステムの間でデータ連携する仕組みを構築することで、窓口における申請手続き等のワンストップ化を推進し、市民にとって利便性の高い行政サービスの提供を実現する。

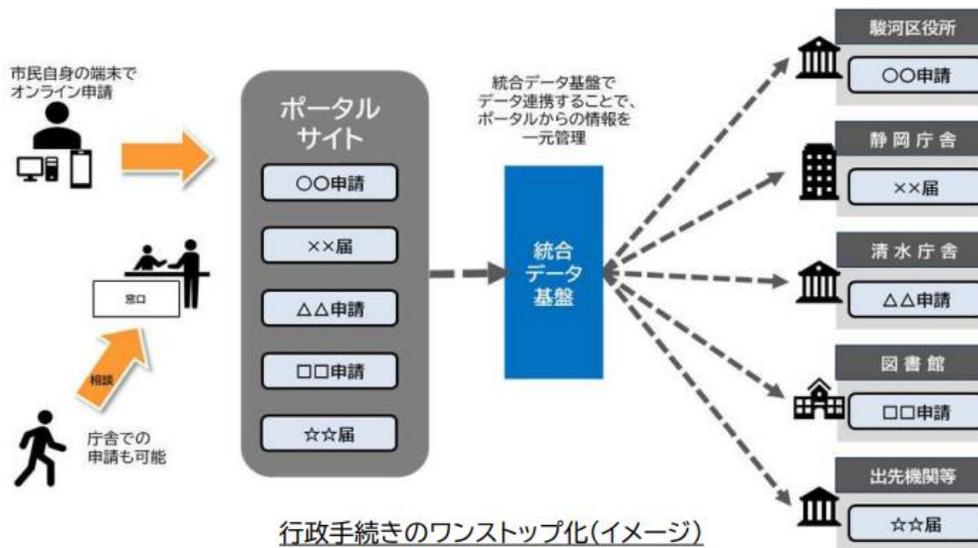
#### ・実施内容

1つの手続きで入力した情報を複数の他の申請手続きに利用できるようにするため、利用者情報や申請情報の一元管理とデータ連携機能を有するシステム(統合データ基盤)を構築する。

#### ・スケジュール

令和6年度 システムの仕様検討  
令和7年度 システムの構築  
令和8年度 サービス開始

※おくやみ関連の手続き等でワンストップ化を開始予定。以降、順次対象の手続きを拡大予定



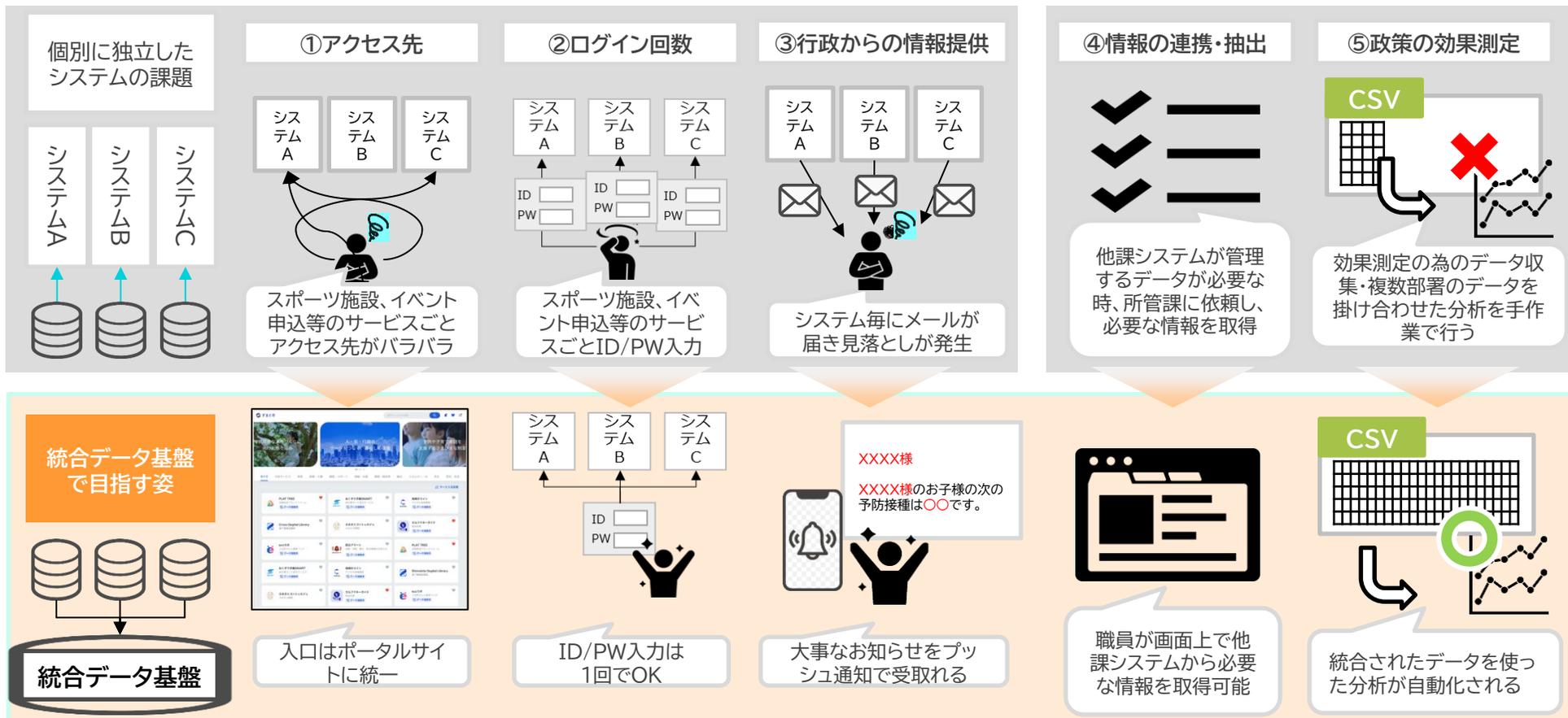
統合データ基盤の導入により目指す姿は以下の通り。  
5つの機能の実装により、市民サービスの高度化を目指す。

現状・課題

目指す姿

## 市民目線

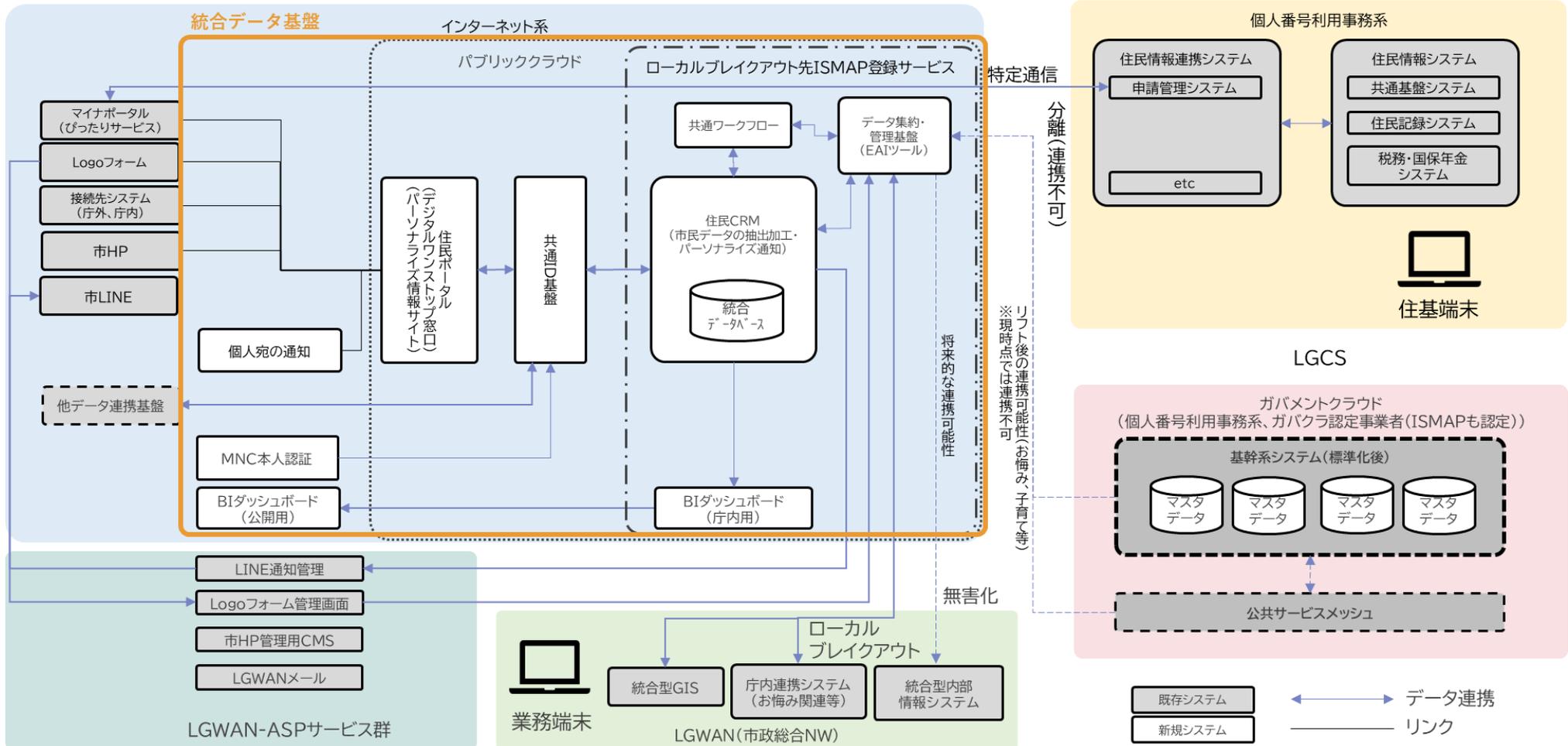
## 職員目線



統合データ基盤の機能要件

- ①住民ポータル
- ②共通ID
- ③通知
- ④住民CRM
- ⑤ダッシュボード

統合データ基盤のシステム構成案は以下の通り。  
令和7年度には、①住民ポータルサイト②共通ID基盤を構築する予定。



## 住民ポータルサイトの概要

- 住民ポータルには共通IDを登録してログインすることができ、さまざまなサービスに対して、IDの再入力なくシングルサインオンでサービス利用できます。
- 共通IDに対しマイナンバーカード認証をすることで、本人確認または静岡市住民であることの確認が必要なサービス利用も窓口での確認不要でオンライン手続きが可能。



## 住民ポータルサイトと各サービスとの連携イメージ



市民

利用

住民ポータルサイト

市HP,市公式LINEにも掲載予定

### 行政サービス

- ・おくやみワンストップ化サービス
- ・公共施設予約システム
- ・イベント申込
- ・図書館システム
- 等

### 民間サービス

- ・タクシーを呼ぶ(佐賀市)
- ・交通チケットを買う(会津若松市)
- ・シェアサイクルの利用(山口市)
- ・地域通貨(会津若松市)
- ・スポーツチームのチケットを買う(佐賀市)
- ・大学の講座情報の案内(佐賀市)
- ・観光情報の案内(会津若松市)

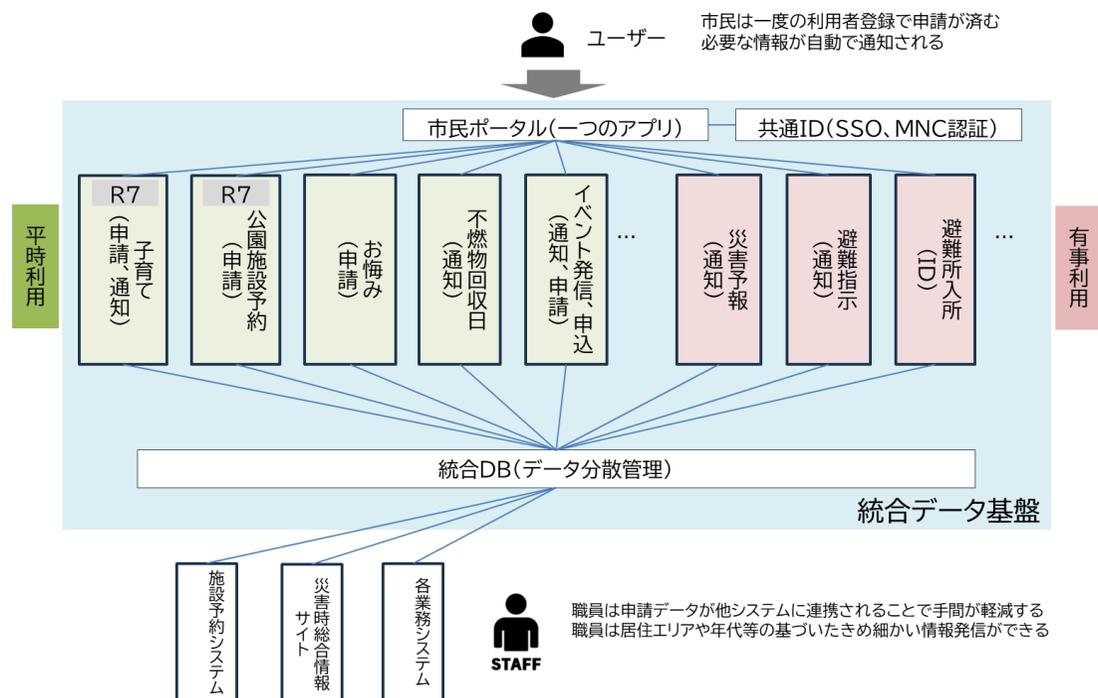
視点	メリット
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一つのIDで複数サービスが利用可能</li> <li>・デジタルによるワンストップ申請が可能</li> <li>・行政手続きと民間サービスを一括で利用可能</li> </ul>
行政サービス提供者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請情報のデータ化により業務が効率化</li> </ul>
民間サービス提供者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政サービス利用者に対してサービスの周知が可能</li> </ul>

## 住民ポータルサイトへのサービスの掲載方法について

- 住民ポータルサイトへのサービス連携方法は、以下の2パターンがあります。

掲載方法のパターン	掲載可能なサービス	サービス提供者の作業内容
1 リンク掲載	ウェブサイト、iOSアプリ、Androidアプリ	特になし
2 リンク掲載+OIDC連携	ウェブサイト、iOSアプリ、Androidアプリ	システム側でOIDC対応が必要

## OpenIDConnect連携イメージ: 共通IDでサービスの利用が可能



## ■ワーキンググループの役割

静岡市DX推進課にて構築する統合データ基盤(※後述)を官民で活用し、市民に対し利便性の高いサービス提供を行うための検討を行う。

## ■活動内容

### ①統合データ基盤を活用したサービスの検討

└ 統合データ基盤の説明、統合データ基盤に連携できるサービスの調査、統合データ基盤への実装検討、実装

### ②官民連携サービスの事例収集、研究

└ 先進的な官民連携サービスの勉強

## ■ワーキンググループのスケジュール(予定)

	R6年度		R7年度												
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
ワーキンググループの実施	2/18 WG①			4月下旬 WG②			7月下旬 WG③								2月下旬 WG④
	説明	サービスの調査	サービスの選定			統合データ基盤への実装 (住民ポータルサイトへのリンク掲載、ID連携を順次実施)						報告			
統合データ基盤の構築			調達				構築						導入		

### **3. 審議事項(2)令和7年度の事業計画**

令和7年度は、下記のワーキンググループについて設置し活動を行います。

No	ワーキンググループ名	取組内容
1	官民データ連携基盤活用検討WG	静岡県DX推進課にて構築する統合データ基盤を官民で活用し、市民に対し利便性の高いサービス提供を行うための検討を行う。
2	デジタルクリエイティブ人材育成WG(仮)	静岡県における持続的なデジタルクリエイティブ人材の育成と定着を目指し、産官学で課題を共有し、施策を共創する。

※デジタルクリエイティブ人材育成WG(仮)については、取組内容を整理した後、運営委員会にて設置承認予定。

## ■ワーキンググループの役割

静岡市DX推進課にて構築する統合データ基盤を官民で活用し、市民に対し利便性の高いサービス提供を行うための検討を行う。

## ■活動内容

### ①統合データ基盤を活用したサービスの検討

└ 統合データ基盤の説明、統合データ基盤に連携できるサービスの調査、統合データ基盤への実装検討、実装

### ②官民連携サービスの事例収集、研究

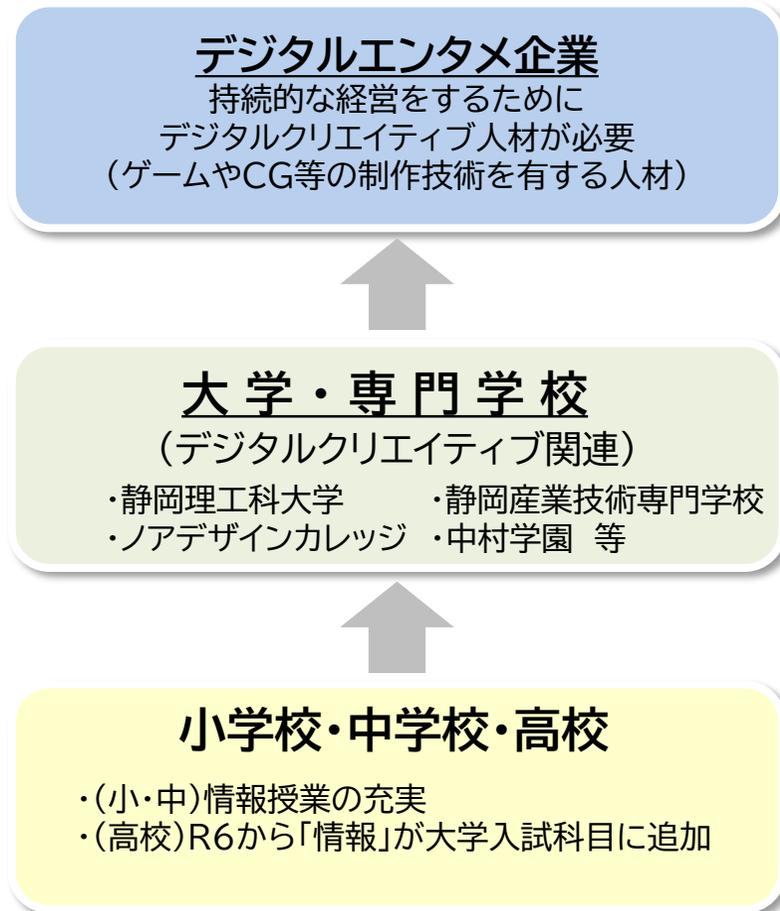
└ 先進的な官民連携サービスの勉強

## ■ワーキンググループのスケジュール(予定)

	R6年度		R7年度												
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
ワーキンググループの実施	2/18 WG①			4月下旬 WG②				7月下旬 WG③							2月下旬 WG④
	説明	サービスの調査	サービスの選定				統合データ基盤への実装 (住民ポータルサイトへのリンク掲載、ID連携を順次実施)							報告	
統合データ基盤の構築			調達				構築							導入	

## 現状 人口減少問題

【対策】静岡市経済局  
・デジタルエンタテインメント企業の誘致  
・企業向けデジタルクリエイティブ研修



●デジタルエンタメ企業の誘致  
(静岡市経済局)

●大学・専門学校の充実

●小・中・高の教育の充実

【課題（仮説）】  
企業・教育は充実するが、  
各層が関わるきっかけが少ない

関わりを作ることで、デジタルクリエイティブ人材の育成に寄与できると考える

## 人口減少問題

【対策】静岡市経済局

- ・デジタルエンタテインメント企業の誘致
- ・企業向けデジタルクリエイティブ研修

**デジタルエンタメ企業**  
持続的な経営をするために  
デジタルクリエイティブ人材が必要  
(ゲームやCG等の制作技術を有する人材)

### 大学・専門学校

(デジタルクリエイティブ関連)

- ・静岡理工科大学
- ・静岡産業技術専門学校
- ・ノアデザインカレッジ
- ・中村学園 等

### 小学校・中学校・高校

- ・(小・中)情報授業の充実
- ・(高校)R6から「情報」が大学入試科目に追加

静岡市がデジタルエンタメ企業に  
選ばれるまちになるために、

人材の育成と定着に向けた

●現状と課題の整理

●各層のつなぎ目に対する  
施策の検討

WGメンバーや関係者を巻き込み  
施策を共創する

## 【テーマ】

産官学共創で静岡市のデジタルクリエイティブ人材の育成を考える

## 【目的】

静岡市における持続的なデジタルクリエイティブ人材の育成と定着を目指し、産官学で課題を共有し、施策を共創する

## 【内容イメージ】



### 現状把握

- ・デジタルクリエイティブ人材の不足状況
- ・教育課程及び地域における講座やイベント状況



### 課題の精査

- ・ニーズの掘り起こし  
(子供や親が何を考えているか)
- ・学生へのヒアリング  
(いつから何をきっかけに興味を持ったか等)



### 施策の検討

- ・効果的なターゲット
- ・コンテンツの内容
- ・座組

## 4. 審議事項(3)令和7年度役員を選任

## 静岡市スマートシティ推進協議会規約

(役員)

第5条 協議会に、次に掲げる役員を置く。

(1) 会長 1名

(2) 副会長 1名

2 役員は、総会において、会員の互選によりこれを定める。

3 会長及び副会長の任期は1年とする。ただし、補欠の役員の任期は、前任者の残任期間とする。

## 5. 報告事項 スマートシティビジョンの更新

# 5. 分野別計画・ロードマップ(巡りたくなるまち)



主な事業      令和6年      令和7年      令和8年      令和9年      令和10年



## 次世代交通推進事業

コンソーシアムにおいて、実装に向けた取組内容を検討



## 清水駅周辺地区次世代交通導入検討事業

自動運転走行実験の実施（国公募事業）      実装



## 駿府城跡天守台野外展示事業

駿府城のVR・ARコンテンツ作成      ガイダンス施設の整備      実装



次年度以降も継続的に事業の追加・見直しを検討



# 5. 分野別計画・ロードマップ(住みたくなるまち)



主な事業      令和6年      令和7年      令和8年      令和9年      令和10年



## デジタルデバイスを活用した糖尿病発症予防サービス導入支援の取組

デジタルデバイスサービスの実証  
データ分析

デジタルデバイスサービスの実装  
データ分析



## 介護現場のDXを推進する事業

機器導入支援の実施

介護事業所及び民間事業者の自走



## 山間地域における遠隔医療事業

オンライン健康相談の  
試行

システム内容の検討、構築

遠隔医療の導入、運用



次年度以降も継続的に事業の追加・見直しを検討

# 5. 分野別計画・ロードマップ(クリーン・安全なまち)



主な事業      令和6年      令和7年      令和8年      令和9年      令和10年



## デジタル技術を活用したエネルギーの最適化

再エネ導入、エネルギーマネジメントシステム構築      整備完了



## 静岡市エネルギーの地産地消事業

次期事業スキーム構築      次期事業実施



## 静岡市災害時総合情報システム構築事業

「静岡市災害時総合情報システム」の構築      サイトの改善、周知活動の継続実施



## 巴川浸水推定システムの構築

プロトタイプ版の改良、研究会の実施      システム実装、研究会の実施      システム運用、精度向上の継続実施

次年度以降も継続的に事業の追加・見直しを検討

# 5. 分野別計画・ロードマップ(データでつながるまち)



主な事業

令和6年

令和7年

令和8年

令和9年

令和10年

## 3D都市モデル構築業務等

課題解決に向けた  
試験的な社会実装

社会課題解決  
への活用

運用改善・機能追加

## 大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業

将来ビジョンの策定

デジタル技術活用に向けた検討

## 統合型GIS（静岡市地理情報システム しずマップ）の活用

システム実装

運用・利活用の促進

## スマート水道メーターの導入検討・実証事業

実証実験

導入方針検討

次年度以降も継続的に事業の追加・見直しを検討

# スマートシティ関連事業一覧（令和7年3月14日時点）

1	ワンストップ型デジタル行政サービス等推進事業	DX推進課
2	電子図書館の運営	中央図書館
3	静岡型「災害時総合情報サイト」構築事業	危機管理課
4	災害関連情報デジタルデバイド対策事業	危機管理課
5	巴川流域水位・氾濫域予測システムの構築	河川課
6	市立こども園ICT化	こども園課
7	児童相談体制強化事業	児童相談所
8	統合型GIS(静岡市地理情報システム しずマップ)の活用	DX推進課
9	災害時医療救護体制における連絡体制の確保	保健衛生医療課
10	メタバースを活用した移住促進事業	企画課
11	インフラ分野のDX推進事業	技術政策課
12	スマート水道メーターの導入検討・実証事業	お客様サービス課
13	大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業	大谷・小鹿まちづくり推進課
14	デジタル技術を活用したエネルギーの最適化	GX推進課
15	静岡市エネルギーの地産地消事業	GX推進課
16	介護現場のDXを推進する事業	介護保険課
17	山間地域における遠隔医療	保健衛生医療課
18	次世代交通推進事業	交通政策課
19	清水駅周辺地区次世代交通導入検討事業	交通政策課
20	デジタルデバイスを活用した糖尿病発症予防サービス導入支援の取組	健康づくり推進課
21	3D都市モデル構築業務等	都市計画課、景観まちづくり課

経産省が主導する「デジタルライフライン全国総合整備実現会議」にて、自動運転やドローン物流等の実装加速、基盤整備に向けた総合整備計画の策定に向けた議論が進んでいます。

## 自動運転やAIの社会実装を加速：「点から線・面へ」「実証から実装へ」 デジタルライフライン全国総合整備計画の概要



- 人口減少が進むなかでもデジタルによる恩恵を全国津々浦々に行き渡らせるため、約10年のデジタルライフライン全国総合整備計画を策定
- デジタル完結の原則に則り、官民で集中的に大規模な投資を行い、共通の仕様と規格に準拠したハード・ソフト・ルールのデジタルライフラインを整備することで、自動運転やAIのイノベーションを急ぎ社会実装し、人手不足などの社会課題を解決してデジタルとリアルが融合した地域生活圏の形成に貢献する

### デジタルによる社会課題解決・産業発展

#### 人手不足解消による生活必需サービスや機能の維持

##### 人流クライシス

中山間地域では移動が困難に…

##### 物流クライシス

ドライバー不足で配送が困難に…

##### 災害激甚化

災害への対応に時間を要する…

### アーリーハーベストプロジェクト

#### 2024年度からの実装に向けた支援策

##### ドローン航路 180km以上

【送電線】埼玉県秩父地域  
【河川】静岡県浜松市(天竜川水系)

##### 自動運転サービス支援道 100km以上

【高速道路】新東名高速道駿河湾沼津SA～浜松SA間  
【一般道】茨城県日立市(大甕駅周辺)

##### インフラ管理のDX 200km<sup>2</sup>以上

埼玉県 さいたま市  
東京都 八王子市

奥能登版デジタルライフライン

ドローン航路等の線を面に展開する際の結節点となるモビリティ・ハブの整備等

### デジタルライフラインの整備

#### ハード・ソフト・ルールのインフラを整備

##### ハード

- ✓ 通信インフラ
- ✓ 情報処理基盤等(スマートたこ足)
- ✓ モビリティ・ハブ(ターミナル2.0、コミュニティセンター2.0)等

##### ソフト

- ✓ 3D地図
- ✓ データ連携システム(ウラノス・エコシステム等)
- ✓ 共通データモデル・識別子(空間ID等)
- ✓ ソフトウェア開発キット等

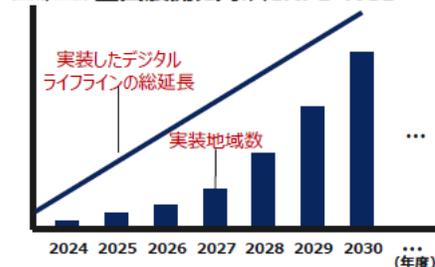
##### ルール

- ✓ 公益デジタルプラットフォーム運営事業者認定制度
- ✓ データ連携システム利用のモデル規約
- ✓ アジャイルガバナンス(AI時代の事故責任論)等

### 中長期的な社会実装計画

#### 官民による社会実装に向けた約10カ年の計画を策定

(箇所/距離) 全国展開に向けたKPI・KGI



#### 先行地域(線・面)

国の関連事業の

- 1 集中的な**優先採択**
- 2 長期的**継続支援**
- 3 共通の**仕様と規格**



## A インフラ管理DX 事業概要



※事業者が3Dデータの整備を支出するだけでなく、現況のデータを提供し実現するユースケースもある。各事業者にて費用を負担しデータ整備を行うかどうかは個別判断によるものであり、本取組では各事業者が3Dデータの整備費用を負担することを標準とするものではない。

## 6. スマートシティ推進に関する講演 (別紙:講演資料)

静岡市 DX政策監 山田栄子

## 7.閉会・事務連絡